

OB 会報
令和 5 年度冬号
発行日 令和 5 年 12 月 13 日

発行元	常磐松自動車倶楽部
TEL/FAX	03-3425-3446 (農友会自動車部ピット)
TEL	03-5477-2986 (農友会自動車部部室)
E-MAIL	nodai-ac-104@team.email.ne.jp
住所	〒156-0054 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 東京農業大学 常磐松会館 自動車部
HP	http://nodaiac104.blog26.fc2.com

会長挨拶

皆様、早いもので年末になり何かと忙しい時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
来る新年は、久振りで陸上部が箱根駅伝に出場しますので、一家で応援しようと、楽しみにしています。
OB 会も久しぶりに、対面で総会・新年会を開催いたします。ぜひ、ご出席ください。
さて、来年は 90 周年事業の年になります。コロナがようやく落ち着いて、対面での会合もできるようになりましたので、式典で皆様とお会いできることを楽しみにしています。皮肉なことにコロナ禍のおかげでリモート会議も一般的になり、90 周年の準備委員会も毎月 1 回の会議をリモート行い、比較的、順調に準備を進めることができています。土日の夜に会議に出席してくれる、若手 OBOG の皆さんには感謝申し上げます。
お陰様で、90 周年記念事業の寄付金は、250 万円集まっています。今回は、こちらからお願いした口数を大幅に超える金額をお寄せいただいた方も多数いらっしゃいます。この場をお借りして御礼申し上げます。まだ、目標の 400 万円には届きませんので、引き続き、よろしくお願いいたします。
90 周年記念事業に関しましては、順次、状況を皆様にお伝えしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

2023 年 12 月
会長 水野 政純

創部 90 周年 寄付金についてお願い

創部 90 周年プロジェクトチームは現在月に一度のペースで会議を行い、記念事業の内容を話し合っております。記念事業については、今年の 6 月に趣意書を、10 月には競技車輛購入計画を送らせていただきました。
前回の会報発行後、多くの方が寄付金を振り込んでくださいました。ご協力ありがとうございます。11 月末までに寄付金 **250 万円**になり、目標金額 400 万円の **62%**が集まったこととなります。
2024 年 5 月 4 日には記念イベントも開催を予定しております。寄付金と併せてイベントへの参加も是非、同期、先輩、後輩にもお声がけいただき皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

寄付金の振込先

京葉銀行 南柏支店 普通 8907111
常磐松自動車倶楽部 会計 福井 佳代
(※通常の OB 会会計口座と別口で管理するために口座を新設しました)

募集金額

1 口 1 万円 (できるだけ 2 口以上の寄付をお願い致します)

目標金額:400 万円

ご寄付に関するお問い合わせ

常磐松自動車倶楽部 90 周年記念プロジェクト委員長 石川高靖
電話 : 090-9138-9080
e-mail : nodai-ac-104@team.email.ne.jp (部室アドレス)

創部 90 周年記念イベント オートテスト in 茨城中央サーキット

いよいよ来年は東京農業大学農友会自動車部創部90周年を迎えます。そこで 2024 年 11 月 30 日(土)に、大学構内で今年完成致しました国際センター(2階複本ホール)で記念式典を開催する予定となっております。

式典を盛り上げるべく、まずは皆さんと交流出来る場を設けたく、**記念イベントを開催する運び**となりました。詳細が未定な部分もありますが、決まり次第随時皆さんにご連絡していきたいと思っております。

日時: 2024 年 5 月 4 日(土)みどりの日

会場: 茨城中央サーキット

イベント内容: オートテスト



オートテストとは・・・

オートテストは他の JAF 公認モータースポーツと比べて、走行時の速度が高くないようにルールで規制されているため**競技ライセンスはもちろん、ヘルメットやグローブの他、車両の特殊装備も不要で、マイカーでそのまま出場できるようになっています。**

ジムカーナやラリーのように走行タイムの優劣を競うのではなく、「**運転の正確さ**」を競う新しいスポーツです。気軽に参加できます♪

もっと詳しく知りたい方は JAF のホームページをご覧ください。

<https://motorsports.jaf.or.jp/enjoy/autotest/summary>



★皆様にご協力のお願いがあります★

このイベントでは景品を皆様から募りたいと思います。

ご提供いただけるものがありましたら、松野か部室にお電話またはメールにてご連絡をお願いします。

是非皆様ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

連絡先: 松野 友美(平成 23 年卒) 080-4424-1988

fukumame0414@yahoo.co.jp



このページで使用している写真は平成 30 年卒の望月コーチと吉田 OG がオートテスト出場時のものです！

学連だより

学連の行事につきましては、新年に開催予定の総会を除いて、本年度の大会はすべて終了しました。本年度は、ようやくコロナの影響による入場制限や健康チェックが緩和され、通常の開催方法に戻れた大会でした。

農大は女子が関東支部ダートで団体優勝、全日本ダートで団体3位と活躍してくれました。

また、軽耐久レースでは、現役が準優勝を成し遂げました。優勝校と同周回数であり、あと一步で優勝という大健闘でした。前号の学連だよりでも書きましたが、本年度は大学自動車部を応援するため(リクルート目的もありますが)にと、スポンサーの申し出が多数あった年でした。GTCLやフォーミュラージュムカーナなど、多くのメディアで大学自動車部を取り上げてくれました。これをチャンスととらえて、各校とも新歓で部員を増やしてもらいたいと思います。

また、今年は、中央大学、立教大学、慶応義塾大学が90周年祝賀会を開催します。ここでもコロナの影響を大きく受けており、式典を今年に遅らせた大学、コロナの最中でもリモートで式典を開催した大学、式典自体をあきらめた大学など各校で事情は様々です。我々の90周年は、無事開催できるよう一致団結でがんばりましょう。

水野 政純

OB 近況報告 竹川 賢吾

押忍、ご無沙汰しております。造園科学科を平成20年度(2008)卒業しました。竹川賢吾です。現役当時場1・2年は、整備・ダートトライアル・サイドターンに熱を上げ、3・4年では学生自動車連盟委員で各大会開催に向け熱を上げておりました。長くも短い4年間でそれはもう監督、顧問、コーチ、部員、連盟理事などなどご迷惑をかけたこのほうがしっかりと記憶に残っております。

自分が卒業し地元である滋賀県に帰り早15年ほど経ちました。近年では大学に足を運ぶこともなくなり疎遠となる中この度はOB近況報告をさせていただき運びとなり有り難く思います。

地元滋賀県に帰り土木総合会社に6年勤め、腹を括り家業である造園会社に入社しました。自分のやりたい仕事であった造園をいまは続けております。また、父から二年前から代表を譲り受け、譲り受けた半年後に父が癌のため2年間の闘病のすえに他界しました。いまだ相手もおらず孫の顔が見せられなかったことが後悔です。口数少なく根っからの職人気質の父で会社のことを教えてもらいたかったことが多く今は手探りの中、有り難いことに今は会社を潰さない程度に会社経営を出来ております。

地元中心の仕事柄、県外に出ることもなく黙々と市内で仕事し最近では、協会や組合や消防団と活動していることもありなかなか個人での休みもない状態です。

あまりOBとして現役部員に手助けができないと思い当時乗っていたホンダEK9タイプR前期を降りた際に部車として試合車として10年ほど前にお渡ししました。今もEKが新しくなったガレージに有り部活動の一部となっていることに喜んでおります。

近々に規則改定もあり車両に対してもレギュレーションが変わると聞き及んでおり自動車部全体に大きな変化もあると思いますが日々の部活動を日々より良い一日として大学の部活生活してもらいたいと思います。

簡単ではありますが近況報告とさせていただきます。



部車になる前のEK9です♪とても綺麗です！



部内で一番カッコイイ試合車になりました！



軽耐久 2023 ご報告 大塚 隆一（平成2年卒）

さる10月21日(土)青空のもと、長野県スポーツランド信州において開催された「第26関東学生対抗軽自動車5時間耐久レース(一般の部)」に、今年も常磐松自動車倶楽部を代表いたしまして参加してまいりました。

今年のニュースは、数年ぶりに2台体制で参加することが出来たことです。

8月に林哲平君から連絡があり、10年以上前から放置~~プレー~~されていた67号車セルボを救い出し、農大自動車部ピットの角で~~調教~~何とか復活させることができたので、ドライバーも5名集めるので今年の軽耐久に出させてもらいたいとの連絡をもらった時は、若手育成にますます力を入れなくてはと、気持ちを新たにしました。

まあ色々、そうこうしている間に、大会当日を迎えることとなりまして、自分(大塚)が整備した62号車ヴィヴィオには、ドライバーを木藤(旧姓井出)・廣川・杉原・窪倉・林・大塚の順で、林君が整備した67号車セルボは、林・窪倉・池永・横山・望月の順で挑むこととしました。

いざレースが始まってみると、前日に降った雨のせいで今大会は大波乱の展開となってしまいました。まずはスタート前のローリング走行1週目で、スタック車が续出してしまい、レスキューに時間がかかって約20分遅れでのスタートとから始まりました。

しかし、しばらくしてすぐに、スタック車が出たとの放送が入り…。なんと62号車ヴィヴィオの木藤(旧姓井出)さんがコースを塞いだためイエローフラッグが出てレース中断(2年前の出来事が脳裏をよぎりました)。レスキュー車にドナドナされながらピットに戻ってくる62号車。チェックすると車両には特に異常は見られないものの、フェンダー内に泥がびっしりとこびりついていて、リアタイヤが回らずブレーキング状態に!!。木藤さんはウエットの走り方が分からないときりに反省しており意気消沈(決して木藤さんのせいではないので安心して下さい)。泥を落としている間に、続いてのドライバー廣川先輩に交替しようとするも、予定外のピットインで廣川先輩の姿が見えず??。仕方が無いので、急きょ自分(大塚)が6年ぶり?に乗る羽目に。(;>_<)

すったもんだしながら、ようやくコースインしましたが、大会事務局はコース状態が悪いと判断してかイエローフラッグを継続し、泥が掃けるまで約10周ローリングを続けてからの再スタートになりました。

しかし、やっとスタートになったと思っていると、今度は転倒車両が出てストップ。(;-;)… 原因は、泥が飛んだ事でコースライン上の粘土が多いところはずるずる。コースのイン側、アウト側ともに全てぬたぬた・どろどろでグリップせず、ブレーキングポイントは洗濯板状態、コーナー途中は穴があいたりとかなり最悪なコンディション。長くオートランド千葉を走っている自分でも、ここまで悪い状態はなかなかないと思いながら走っていました。

取り敢えず自分は、ぶつぶつと(コース整備の仕方が悪い!翌日の現役の大会大丈夫か!)文句言いながらも、再々スタート後は無事に走りきって廣川先輩と交替。ここからはチーム監督に専念しようと考えていると、しばらくして廣川先輩が予定外のピットイン。「燃料切れでエンジンが回らない!」とのこと。こんなに早く燃料切れか?と思いながら給油してそのまま送り出そうとすると、今度はエンジンがかからない??。思いあたる節があったので、まさかと思いエンジンルームを開けて見ると、新品イグニッションコイルがパンク…(原因は、秘密兵器として初めて取り付けた MDI と判明⇒浮貝君の予想どおりの結果)。

整備に時間がかかるため、廣川先輩には短時間しか運転できず申し訳ありませんでしたが車両から降りてもらい、杉原君に交替している間にイグニッションコイルを交換して再スタート。

その頃、67号車セルボは、林→窪倉→池永と順調に交替したものの終始不調な様子で、池永君も急きょピットインするとエンジンから煙が(詳細は、林君の報告を読んでください)。ここで残念ながらリタイヤとなってしまいました。

このため、望月君と横山君が乗る車両なく終わってしまうことは申し訳ないので、二人には林君、窪倉君に代って62号車ヴィヴィオに乗ってもらうことにしました。

その後62号車ヴィヴィオは、予定どおり順調に走った杉原君から望月君へ、望月君から横山君へと大きなトラブルなく、無事にゴールまで走りきることができました。

いろいろと大波乱の今大会でしたが、16大学19台が出走し5台のリタイヤを出したものの、結果として62号車ヴィヴィオは、昨年に引き続いて6位の成績を残すことができました。(°o°)/

なお、すでに皆さんご存じのとおり、翌日の大会でも現役が我々以上の2位の好成績を残してくれたことも大きな喜びです。(°ω°)/♪♪

来年は、農大自動車部創立90周年記念の年です。自分もこの結果に満足することなく楽しみながら車両を整備していきますので、明るい結果報告ができるよう、みなさんの参加とご協力を今後もよろしくお願い致します!!

最後に、陰ながらご協力くださいました水野会長、鈴木先生、石川監督、岡事務局長、柳川コーチ夫妻、大塚先輩、中里先輩、中津川先輩、浮貝君、杉原奥様、古谷君、行木夫妻、木村君、現役の学生みなさんには、重ねて感謝を申し上げます。m(_ _)m

今年の軽耐久で使用した車両の紹介です



うさぎチーム



かめチーム

軽耐久参戦記 林 哲平(令和3年卒)

押忍、お世話になっております。今回、67号車かめとして参加させて頂きました。むかしむかしに軽耐久を走ったセルボモードの復活です。経緯としては、2018年まで遡る事になります。私が現役2年生の頃で、当時セルボに乗っていました。そんな中「不動車の軽耐久セルボがあるよ」とお教えいただき、これを譲っていただけることになりました。部品取りとして活用したのですが、ロールバー、アンダーガード等もあり、廃車にするのはもったいないと感じており、なかなか処分できないでいました。置き場として内藤先輩の敷地をお借りしていたのですが、あっという間に卒業間近となってしまう、ひとまず農大へ移動させることになりました。仮置き場であったので早く処分するべきであったのですが、甘え続けてしまい2年もそのままにしてしまいました。現役にも迷惑をかけてしまい反省です。流石に今年はどうにかしよう、ならば軽耐久に出てみようと思い、ここでセルボ復活計画が始まりました。ゴールデンウィークから整備を始めたのですが、最終的には大会前ギリギリまで整備することになってしまいました。手伝ってくださる先輩や同期もいたのですが、基本的には1人だったのでとても大変でした。幸いなことに事前練習会には参加することができたのですが、キャブの調子が悪くてパワー不足なうえに、ヘッドガasket抜けの兆候が発覚してしまいます。修理を試みましたが時間が取れず、不安な要素を残したままの本番となりました結果としては、大会当日もパワー不足に悩まされ、最終的にはヘッドガasket抜けによる冷却水の消失がおこり、オーバーヒートでエンジブロウとなってしまいました。記録は3時間を超えたところでリタイアです。

このような結果でとても悔しく、次こそは完走できるようにしたいと思います。先日、ヤフオクで中古エンジンも購入しましたので、がんばって仕上げていきます。最後に、ご支援いただいた皆様へ改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



今回 OB 戦に参加された方の集合写真です！

現役だより

近況報告

押忍！主将の高田です。

軽耐久、GTCL、全日 F が終わり、今季の大会は全て終了しました。今年度も農友会自動車部の活動にご理解、ご協力、多大なご支援を賜りまして、OBOG の皆様には感謝を申し上げます。

軽耐久では昨年以上の準優勝、GTCL では 2 年連続の決勝進出を果たすことができました。全日 F は課題の残る結果となりました。来年 3 月の全関東 F に向けて更なる練習の必要性を痛感しました。

全日 F が終了してからは、来年度の新体制への引き継ぎを行っているところです。新体制は、新 4 年 1 名、新 3 年 6 名、新 2 年 5 名の計 12 名になる予定です。主力となる新 3 年の世代が多いこともあり、来年度は熾烈な選手選考が行われ、レベルの高い選手で大会に臨み、好成績を残すことができるのではないかと思います。また、来年度は記念すべき創部 90 周年の年でもあります。良い 1 年にするためのスタートダッシュを決めるべく準備中です。

今後ともご指導、ご鞭撻、ご支援の程よろしく願い申し上げます。

軽耐久参戦記

押忍！主将の高田です。

去る 10 月 21 日(土)、22 日(日)、スポーツランド信州にて開催された、第 26 回関東学生対抗軽自動車 5 時間耐久レースに参戦しました。例年の極寒とは違い、気持ちの良い秋晴れの中、5 時間の激戦が繰り広げられました。

昨年この大会では 3 位に入賞することができたので、今年は昨年以上の成績を収めることを目標として準備を進めてきました。軽耐久は、大会出場機会が少ない下級生が経験を積める貴重な機会でもあります。車両づくり、整備や準備の段階から 1 年生も含めた部員総力戦で臨みました。

講習会には 2 回参加し、望月健太コーチのご協力のおかげで、新たに 3 名が軽耐久のライセンスを取得することができました。ありがとうございます。また、講習会では車両トラブルを洗い出すことができ、懸念点に改良を施したり、予防整備をしたりすることで、不安を払拭した状態で大会を迎えることができました。

事前の入念な準備の甲斐あって、前日に行われた公式車両車検では参加チーム中 1 番で合格することができました。OB 戦には、農大 OB から 2 台が出走し、何度も赤旗が出てレースが止まるという荒れた展開を現役一同楽しく観戦しました。例年より路面が悪く、どの車両も走り辛そうに見えるように見えたので、OB 戦終了後には、大塚先輩より走行ライン等に関してアドバイスを頂き、みんなで共有しました。

いよいよ大会当日、現役戦は加盟校の部、学生一般の部合わせて 19 チームが出走します。最初は混戦を極めますが、時間の経過と共にトラブルなどでリタイアする車両が増えていくのが例年の流れです。そこで、序盤は下級生で繋ぎ、コースが空くであろう中盤から終盤に掛けて上級生が周回数を稼ぐという作戦で、全ドライバー 8 名を配置する戦略を執りました。

7 番手からのスタートでしたが、戦略がハマったこともあり、他のチームがトラブルで止まっている間にも順調に周回を重ねることができました。8 名のドライバーが走るの、他のチームよりもピット回数が多くなってしまいましたが、ドライバーチェンジを素早く行ったり、黄旗や赤旗を上手く活用してピットタイミングを調整したりすることで、ロスを最小に抑えます。徐々に順位を上げ、4 時間経過時点の順位では 1 位になりました。その後、ピットインしている間に抜かされ、トップに周回遅れにされてしまっていますが、コース上で抜き返すことで同一周回に戻しました。最終的にはノートラブルで完走し、2 位でチェッカーを受けました。

加盟校の部で優勝した慶應義塾大学 A チームは、ジムカーナやダートトライアルの大会で選手として出場している 34 年生の精鋭たちで結成されたチームでした。そのチームに対して一時はリードし、最終的に抜かされはしたものの 5 時間を終えて同一周回でゴールできたことは誇りに思います。

表彰台からの眺めは最高でした！壊れない車両づくり、勝つための戦略練りなどの、全ての努力が報われたようで嬉しかったです。昨年は 3 位、今年は準優勝となったので、優勝は後輩たちに託します。

閉会式では、次回大会から、従前の 6 時間耐久レースに戻すことを検討している旨のアナウンスがありました。1 時間増えることで、車両へのダメージの蓄積、精神的、体力的な負担が増えると思いますが、来年こそは優勝して欲しいと思います！

最後になりますが、大会参加にあたり、OBOG の皆様には、オフィシャルのご協力、宿泊費の補助、食べ物や飲み物の差し入れなどを頂き、とても助かりました。本当にありがとうございました。

大会結果報告

【第26回関東学生対抗軽自動車5時間耐久レース】

〈大会概要〉

開催日:令和5年10月21日(土)、22日(日)

開催場所:スポーツランド信州

試合車:スバル ヴィヴィオ KK3

〈大会結果〉

OB/一般の部(19チーム)

優勝 日本スポーツカークラブ 93周

準優勝 法政大学 OB92周

3位 東海大学 OB90周

6位 東京農業大学 OB うさぎ 85周

リタイア 東京農業大学 OB かめ



加盟校の部(13チーム)

優勝 慶應義塾大学 Aチーム 100周

準優勝 東京農業大学 100周

3位 関東学院大学 90周



〈加盟校の部 出場選手〉

4年 高田 航希(創成)

3年 武知 里美(醸造)、藤本 怜(造園)

2年 岡本 悠作(経済)、齋藤 樹(森林)、村田 圭輔(食農)

1年 永峯 楓斗(創成)、渡部 隼矢(創成)

〈ピットサポートメンバー〉

2年 本橋 由吉(バイビジ)

1年 中杉 琉聖(経済)

【Gran Turismo College League 2023】

〈大会概要〉

開催日:令和5年10月29日(日)

開催場所:東京ビッグサイト(ジャパンモビリティショー会場内)

〈大会結果〉

GROUP STAGE(GROUP A)9位/11チーム

CONSOLATION2位/13チーム

FINAL11位/12チーム

〈出場選手〉

4年 高田 航希(創成)

2年 齋藤 樹(森林)

1年 中杉 琉聖(経済)

〈サポートメンバー〉

2年 本橋 由吉(バイビジ)



【全日本学生自動車運転競技選手権大会】

〈大会概要〉

開催日:令和5年11月12日(火)

開催場所:鈴鹿サーキット西パドック

〈出場選手 / 個人成績〉

男子小型乗用の部 A 中杉 琉聖(経済1)失格(タイムオーバー)

男子小型乗用の部 B 永峯 楓斗(創成1)失格(タイムオーバー)

男子小型貨物の部 A 高田 航希(創成4)7位/15名

男子小型貨物の部 B 齋藤 樹(森林2)9位/15名

女子小型乗用の部 武知 里美(醸造3)7位/7名

女子小型貨物の部 真殿 妃華李(経済3)7位/9名



〈団体成績〉

男子団体の部 11位/15校

女子団体の部 6位/8校

令和6年・今後の活動予定

令和6年の活動予定です。大会はまだ詳細が出ておりませんので決まり次第お知らせ致します。是非ご指導、応援などよろしくお願いいたします。

OB総会	1月13日(土)15時~(予定)	東京農業大学グリーンアカデミー・ホール
新年会・幹部交代式	1月13日(土)17時~(予定)	とんかつ 要
新人戦	2月17日(土)	富士スピードウェイ
全関東学生自動車運転競技選手権大会	3月	場所未定
全関東学生ジムカーナ選手権大会	5月	富士スピードウェイ
全関東学生ダートトライアル選手権大会	6月	つくるまサーキット那須(旧 丸和オートランド那須)
全日本学生ダートトライアル選手権大会	8月	つくるまサーキット那須(旧 丸和オートランド那須)
全日本学生ジムカーナ選手権大会	8月	鈴鹿サーキット国際南コース
全関東学生対抗軽自動車5時間耐久レース	10月	スポーツランド信州
Gran Turismo College League 2024	10月	場所未定
創部90周年記念式典	11月30日(土)	東京農業大学 国際センター 2階 榎本ホール
全日本学生自動車運転競技選手権大会	11月	鈴鹿サーキット西パドック
全日本総会	11月	場所未定
全関東総会	12月	場所未定

令和5年度OB総会ならびに新年会のお知らせ

年明け、2024年1月13日(土)に東京農業大学グリーンアカデミーにて、15時からOB総会を行います。また、OB総会後には場所を移して新年会、幹部交代式も行います。新年会の会場はとんかつ要にての開催を予定しております。

コロナ禍以降初めての対面での開催となります。ここ数年で大学キャンパス内も新しい建物ができたり、素敵な庭園ができたり様変わりました。久しぶりに先輩や同期、後輩および現役と楽しい時間を共有して頂ければ幸いです。新年会の時間は17～19時を予定しております。

御多忙かとは存じますが、ぜひ皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

※なお当日、大学構内は共通テスト(旧 センター試験)を実施しているため入構できませんので、ご注意くださいませ。

日時:2024年1月13日(土)

15:00～ OB総会 17:00～ 新年会、幹部交代式

場所:東京農業大学グリーンアカデミー(2階)

内容:OB総会(令和5年度行事報告および会計報告など)

新年会 会場→とんかつ要(東京都世田谷区桜3丁目21-3)

幹部交代式(来期役員お披露目)

会費:5000円

※ 出欠席

お手数ですが参加人数把握のため **2023年12月31日**までに、以下のアドレスまたはQRコードからフォームに進んで頂き、出欠席をお知らせください。

<https://forms.gle/c8fxEKOH3DKJaHou5>



または卒業年度、お名前、お電話番号、メールアドレスを部室のほうにメールにてお知らせ頂きますよう宜しくお願い申し上げます。こちらも**締め切りは2023年12月31日**までとさせていただきます。

部室メールアドレス:nodai-ac-104@team.email.ne.jp

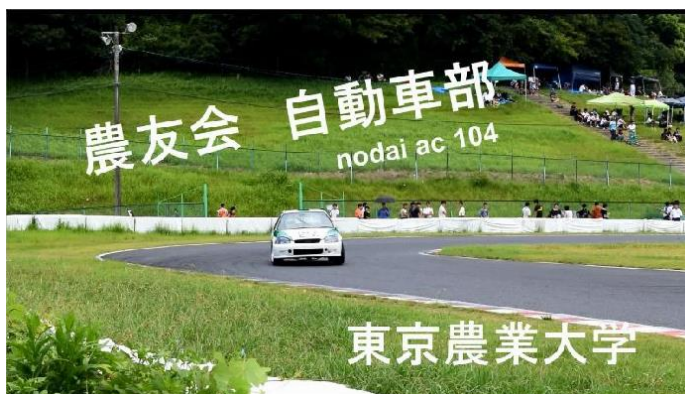
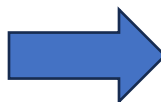
新歓 PV URL

新歓活動の一環として、OB有志に協力してもらって作成したPVを公開しています。是非ご覧下さい。

https://twitter.com/nodai_ac/status/1308763447006392320

農大自動車部 X(旧 twitter) アカウント(@nodai_ac)からもご覧いただけます。

こちらのQRコードも使えます。



常磐松自動車倶楽部名簿について

毎年作成している住所録をさらに正確なものへと再編集を行っております。下記の方々の現住所やご連絡先等をご存知の方は自動車部部室までご一報いただければ幸いです。また、編集側の不手際により、ご連絡いただいているにもかかわらず名前が残っている先輩がいらっしゃいましたら申し訳ありません。毎年ご協力いただきまして本当にありがとうございます。

<現住所不明者(順不同) 敬称略>

高橋憲一、下山伝三郎、竹中正三、田井汪、築山徹、谷中俊夫、伊野部勝之、岩村宏典、富田詳三、野中良輔、山根博邦、岩浪淳一郎、藤本一久、岩田晴雄、鈴鹿靖、池淵純、小島省三、中村光扶、永嶋秀夫、森井康雄、古川篤子、小山靖子、毛利タキ子、羽住勢以子、平田圭、嶋原厚子、芳野一恵、中山義也、伊藤建夫、越前栄子、大高正俊、徳江清東、早川富雄、向井泰治、大島孝史、石田真、津雲保、平野均、阿部高之、笹沢達雄、門伝恵、猪狩由美子、敷井正人、石丸寿、林亨、原田宣典、森口徹、高橋慶子、石橋敬子、川村佳郎、俊成典和、小川光児、小松崎正行、瀬野英樹、山下俊之、小山るい、柴田倫子、関根浩司、中山靖之、岩崎哲史、柳沢麻美、田村芳広、有附仁、塚田昌樹、榎本翔、倉本武志、寺尾進、大和喜八郎、石田安弘、佐藤浩之、八須正和、花井崇巨、田中秀典、石橋靖得、金井和弘、後藤公男、田村文男、長信一郎、細道一善、波津久清久

今後の OB 会報について

以前からお知らせしていることですが、資源と経費の削減の為に OB 会報をメール配信にしていきたいと思っております。メールでの配信を希望される方は部室にご連絡ください。すでに連絡をいただいているOBの方は問題ございません。

E-MAIL nodai-ac-104@team.email.ne.jp

会費納入のお願い

OB 諸兄には、日頃より物心両面に亘って自動車部活動にご協力いただき誠にありがとうございます。例年のとおり「OB 会報」にてOB会費納入のための振込をお願いしております。

皆様のご協力があり今年度は現在 78 名の方から 683,500 円が集まっています。しかし、年に 2 回以上振り込んでくださっている方もいらっしゃいますので、実際の人数はもっと少ないというところが現状です。

現役部員は来年 4 年生が 1 人、3 年生が 6 人、2 年生が 5 人と少人数で活動することになります。新入部員を確実に増やしていくためには、どうしても金銭的援助も必要になってくる場面があるかと思えます。日々頑張っ『農友会自動車部』で活動している現役を守るために、合宿や対外試合、夜遅くまでの整備などクラブ活動を通じて培った、友人、先輩後輩の固い絆で結ばれた『常磐松自動車倶楽部』の持続的発展のために、会費納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

また、新しい試みとして、コンビニ支払いやスマートフォンによる支払い方法を導入しましたので是非ご活用ください。これからも会員の皆様が支払いしやすい方法を模索していきます。

年会費は 1 口 5,000 円で、できましたら 2 口以上のご協力をお願いいたします。

三井住友銀行 経堂支店「597」 普通「6826180」

常磐松自動車倶楽部 会長 水野 政純

ゆうちょ銀行 金融機関コード「9900」店番号「019」 記号「00180」

CD/再発行番号「9」 番号「658391」

加入者名「常磐松自動車倶楽部」

☆年会費のお支払いが便利になります！

平日に郵便局や銀行に行く時間が無く、もっと支払いが簡単にならないかといった要望を以前より頂いていました。この度、新たな支払いのシステムを追加させていただきます。また、継続して三井住友銀行、及びゆうちょ銀行口座への直接振込みもご利用出来ます。

① コンビニで年会費の支払いが出来るようになります！

コンビニのレジで払込票を提出し、表示された金額を確認後お支払いください。
お支払い頂いた履歴は OB 会事務局で確認されます。
(郵便局でも払込票はご利用出来ます。)



←払込票の参考画像

② スマートフォンでもお支払いが可能です！

スマートフォンアプリ「ゆうちょ Pay」や「Pay B」でお支払いが出来ます。



ゆうちょ Pay -
あんしん&べんり…
身近なゆうちょで毎日のくら…

開く



PayB

ピリングシステム株式会社

入手

「使い方」

アプリをダウンロードして口座や金額チャージの設定を完了してください。

上記払込票のバーコードをアプリのカメラを起動して読み込ませます。

金額を確認し、支払いの手続きをします。

※お支払い金額について

払込票でのお支払いは、システム利用手数料・郵送費用等として500円を別途載きます。

「年会費5000円+手数料500円=計5500円(払込票に記載金額)」

大変恐縮ですが、何卒ご理解賜りたく宜しくお願い申し上げます。